

TOPICS

創業100周年記念式典開催

2019年8月1日、高槻現代劇場でこれまで支えていただいたステークホルダーの皆様へ感謝するとともに、これからの100年に向けて決意を新たにするための創業100周年記念式典を行いました。



経営理念・行動指針の一新

創業100周年を機に経営理念・行動指針を見直しました。

— 社是 —

金銭の赤字は出しても
信用の赤字は出さな

— 経営理念 —

私たちはポンプを愛し、
世界によりよい変化を生み出すために、
進化し続けます。

— 行動指針 —

EVOLUTION

- TEAMWORK** 最強のチームワークで、共通のゴールに向かって邁進します。
- DIVERSITY** 多様性を尊重して一人ひとりの個性を活かし、企業価値を最大限に高めます。
- PROFESSIONAL** 高いプロ意識を持ち、自らの職務に責任を持って取り組みます。
- CLARITY** 法令を遵守し、誠実で透明性の高い企業活動を通して、社会に貢献します。
- ENTHUSIASM** わくわく仕事を楽しみながら成長し、お客様に感動を届けます。
- INNOVATION** 柔軟な発想と行動力で失敗を恐れず挑戦し、イノベーションを追求します。

会社概要 (2019年9月30日現在)

| | |
|-------|------------------|
| 商号 | 株式会社 西島製作所 |
| 本社所在地 | 大阪府高槻市宮田町一丁目1番8号 |
| 創業 | 1919年8月1日 |
| 設立 | 1928年4月20日 |
| 資本金 | 1,592,775,030円 |
| 従業員数 | 連結1,636名 単体903名 |

創業100周年記念ウェブサイトをご覧ください。
www.torishima.co.jp/100/



株主メモ

| | |
|--------|--|
| 事業年度 | 毎年4月1日から翌年3月31日まで |
| 定時株主総会 | 毎年6月下旬開催 |
| 基準日 | 定時株主総会：3月31日 期末配当金：3月31日 中間配当金：9月30日 その他必要あるときは、あらかじめ公告して定めた日 |

株主名簿管理人
及び特別口座の
口座管理機関
三菱UFJ信託銀行株式会社

同 連 絡 先
〒541-8502
大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
電話：0120-094-777 (通話料無料)

公 告 の 方 法
電子公告により当社ウェブサイトに掲載。
ただし、やむを得ない事由により電子公告
による公告をすることができない場合は、
日本経済新聞に掲載。

上場証券取引所 東京証券取引所 市場第一部



株主の皆様へ

第139期 中間報告書

2019年4月1日から2019年9月30日まで



火力発電所向けバレル型高圧多段ディフューザーポンプ

株式会社 西島製作所

証券コード：6363



トリシマの使命

省エネソリューション

高効率ポンプなどの省エネ製品の提供や、ポンプ設備やポンプ場において省エネを提案していくことで、より効率の高いプラントやインフラ整備に貢献します。

安心・安全の提供

高度な技術力で、いかなる状況下でも人々の生活に安心と安全を提供します。

株主の皆様へ

株主の皆様には、平素から格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。台風・大雨の影響により被害を受けられた皆様には、謹んでお見舞い申し上げるとともに、一日も早い復旧・復興を心よりお祈り申し上げます。

さて、このたび当社第139期中間決算(2019年4月1日から2019年9月30日まで)を終えましたので、ここに第139期中間報告書をお届け申し上げます。

また、中間配当金につきましては、1株当たり9円とさせていただきます。

株主の皆様におかれましては、今後ともなお一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2019年12月

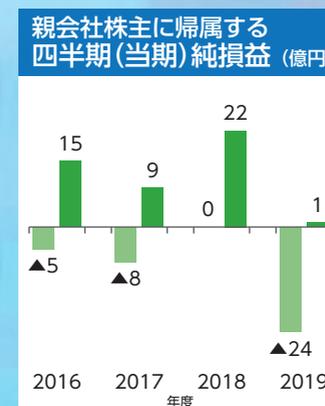
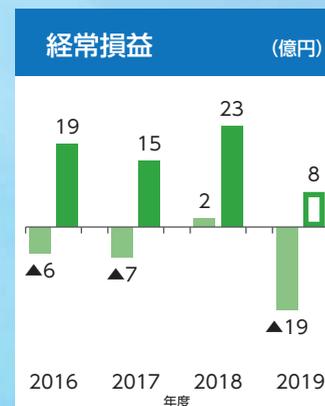
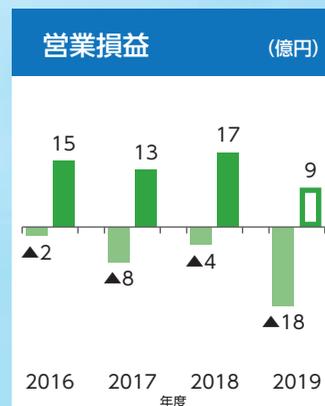
代表取締役社長 原田耕太郎

2019年度上半期ハイライト

(百万円)

| | 2018年度上半期 | 2019年度上半期 | 増減額 |
|------------------|-----------|-----------|--------|
| 受注高 | 32,050 | 23,664 | ▲8,385 |
| 売上高 | 19,133 | 17,572 | ▲1,561 |
| 営業損益 | ▲359 | ▲1,814 | ▲1,454 |
| 経常損益 | 151 | ▲1,870 | ▲2,022 |
| 親会社株主に帰属する四半期純損益 | 4 | ▲2,440 | ▲2,444 |

■ 上半期 ■ 通期 □ 通期予想



2019年度第2四半期は、受注および売上は計画通り進みました。売上高総利益以下に関しては、海外案件において契約先が民事再生を申し立てたことを受け工事損失引当金および貸倒引当金を計上したこと、海外のサービス子会社(UAE)が減益となる見込みとなったことなどにより、計画を下回る結果となりました。これを受け、通期計画を下記の通り、修正しています。

(億円)

| | 2018年度実績 | 2019年度計画 | | |
|-----------------|----------|----------|------|-------|
| | | 当初計画 | 修正計画 | 当初計画比 |
| 受注高 | 518 | 460 | 変更なし | — |
| 売上高 | 482 | 460 | 変更なし | — |
| 営業利益 | 17 | 25 | 9 | ▲16 |
| 経常利益 | 23 | 25 | 8 | ▲17 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 22 | 18 | 1 | ▲17 |

減益要因の詳細は当社ウェブサイトIR情報に公開されている「2019年度第2四半期連結決算説明資料」をご参照ください。